

JSPS Information

- ◇日本惑星科学会第124回運営委員会議事録
- ◇日本惑星科学会賛助会員名簿
- ◇日本惑星科学会主催・共催・協賛・後援の研究会情報

◇日本惑星科学会第124回運営委員会議事録

日 時：1/12(金) 13:00 - 15:00

運営委員会委員：

出席者 16名

荒川 政彦, 倉本 圭, 中本 泰史, 中村 昭子, 千秋 博紀, 和田 浩二, 諸田 智克, 林 祥介, 平田 成,
はしもと じょーじ, 竹広 真一, 寺田 直樹, 佐伯 和人, 中村 智樹, 上野 宗孝, 藪田 ひかる

欠席 7名

渡邊 誠一郎, 田近 英一, 生駒 大洋, 中島 健介, 田中 智, 小久保 英一郎, 橘 省吾
(委任状：議長5通)

議題・報告事項：

1. RFI回答の改訂作業について

- ・千秋惑星探査専門委員長から現状報告があった。
- ・原稿はほぼ集まって臼井寛裕RFI回答文書改訂作業部会主査がとりまとめ中である。
- ・運営委員会, omlに展開予定。1週間程度意見を受け付ける。
- ・最終版は運営委員会で承認する。
- ・1/29までに提出する予定。提出先は確認中。

2. シニア会員制度について

- ・中村将来計画専門委員長から検討内容についての説明があった。
- ・2案が提示された。
 - 案1 秋季講演会参加に対する優遇
 - 案2 まとまった会費の前払い制度
- ・別の案として、サービスなしで管理コストなしのシニア会員制度の提案があった。事前に正会員であった方が対象とするなどのルールが必要。今後、この案の実現性について情報専門委員会も含めて検討していくこととなった。
- ・スケジュール：連合の総会で会員に意見を求め、秋に決定する。

3. 会員種別について

- ・ 諸田総務専門委員長から現状の会員種別について説明があった。
- ・ 非会員制度の整理が必要。現状は正会員との権利の差が小さいように思われる。
- ・ もともと非会員は、アマチュア会員のため、と講演会登録のために一時的な登録のため、の2つの目的があった。
- ・ 秋季講演会の発表を正会員に限ってはどうか、との提案があった。しかし周辺分野の方に発表をお願いしにくくなるなど問題が指摘された。
- ・ 非会員のアマチュア会員と一時会員の機能を分けるのはシステム上困難である。
- ・ 正会員は権利として、投票権、選挙権、被選挙権があり、運営に関われるという大きなメリットがあり非会員との差は明確である、との意見がだされた。権利義務表に追記する。
- ・ 非会員制度は現状のもので継続とする。
- ・ 準会員制度は学会運営に直接関わらないので会則には含めない。
- ・ 会員と混乱するので入会ページから「準会員」の記載を抜く。購読制度と非会員登録制度の2つがある、とする。制度の名称は総務で検討する。
- ・ 非会員の申請受理を自動化することに関してシステム上問題ないか確認する。

4. 運営委員の改選について

- ・ 諸田総務専門委員長から運営委員改選についての現状報告があった。
- ・ 10月から11月にかけてomlで改選規定変更に関する意見聴取をおこなったが意見は特になかった。
- ・ 役員選挙規定改定案に意見があれば1月中旬にsteeringに意見を出すこと。

5. 国際宇宙探査専門委員会について

- ・ 荒川会長から委員会に関する報告があった。
- ・ 今後、SELENE-R月極域探査の議論を進める予定。資源探査ではあるものの理学に関しても検討を進めることになっている。タスクフォースチームをつくる予定。

6. 財務専門委員会の新任の承認

- ・ 竹広財務専門委員長から佐伯和人会員の新任の提案があった。
- ・ 異論なく承認された。

7. 夢ロードマップへの対応について

- ・ 中村将来計画専門委員長、中本副会長で検討中であることが報告された。
- ・ JpGUの宇宙惑星科学セクションでとりまとめられる予定である。

8. 地球惑星科学分野大型研究計画のヒアリング実施について

- ・ 倉本副会長から説明があった。
- ・ 2020年のマスタープランの改定にむけてコミュニティでしっかり議論したものが出せるように準備を始める必要がある。
- ・ 惑星探査ミッションをどう対応するかを会長、副会長で議論する。

9. 学会員の逝去に関して

- ・ 1月にご逝去された会員の方に関して、ご遺族の方と相談して手続きを完了することとする。

10. EPS分担金の件

- ・荒川会長から5学会会長会合での議論について報告があった。
- ・分担金については、30年度は科研費の採択に関わらず29年度と同じ(20万)とすることが報告され、異論なく承認された。

11. 連合の代議員選挙の件

- ・荒川会長から代議員選挙の結果について報告があった。

◇日本惑星科学会賛助会員名簿

2018年3月25日までに、賛助会員として本学会にご協力下さった団体は以下の通りです。社名等を掲載し、敬意と感謝の意を表します。(五十音順)

有限会社テラパブ
Exelis VIS 株式会社
株式会社ナックイメージテクノロジー

◇日本惑星科学会主催・共催・協賛・後援の研究会情報

(a)場所, (b)主催者, (c)ウェブページ/連絡先など。
転記ミス, 原稿作成後に変更等があるかもしれません。各自でご確認ください。

2018/10**10/17-10/19 日本惑星科学会 秋季講演会**

- (a)旭川市科学館, 北海道旭川市
- (b)日本惑星科学会

2019/06**6/15-6/21 第32回宇宙技術および科学の国際シンポジウム**

- (a)愛媛県松山市
- (b)31st ISTS Organizing Committee
- (c)<http://www.ists.or.jp>